



# 園だより



R8、5、29(金)

教育と保育を総合的に提供する宮崎市長認定こども園  
アリスこどもの家幼稚園(TEL:0985-52-3367)

新年度が始まり、あっという間に2ヶ月が過ぎました。環境の変化や大型連休を経て、子ども達もすっかり園生活のリズムに馴染んできたように感じます。戸外遊びでは汗ばみながら元気いっぱい遊び、友達との関わりも広がっています。6月は梅雨の時期となり、室内で過ごす時間も増えてきますが、季節ならではの自然に触れたり、室内でも身体を動かしながら楽しく過ごしていきたいと思えます。気温や湿度が高くなり、疲れも出やすい時期ですので、体調管理に気を付けながら元気に過ごしていきましょう！



## 行事予定

- 3日(水)検尿提出日
- 5日(金)歯科検診10:00~
- 18・19日(木・金)身体測定
- 22日(月)避難訓練
- 23日(火)お弁当の日
- 24日(水)誕生会

- スイミング…9・23日(火)
- バレエ教室…毎週水曜日
- 体操教室…毎週木曜日
- サッカー教室…毎週金曜日



- すがわ ちさちゃん(1さい)
- おおた ゆきやくん(2さい)
- いわきり あやせくん(2さい)
- ごとう みおちゃん(2さい)
- はしもと そうたくん(3さい)
- まきの つむぎちゃん(3さい)
- くろはら ふうかちゃん(4さい)
- まつうら えみりちゃん(4さい)
- はらだ はなちゃん(4さい)
- こばやし あゆむくん(5さい)
- にいぼ じゅんたろうくん(5さい)
- やまなか みゆあくん(5さい)

## 《お知らせ☆お願い》



- ・3日(水)は検尿提出日です。配布された容器に3日の朝の尿を採取し、9時までに提出してください。
- ・5日(金)は、10:00~歯科検診があります。歯磨きを済ませて9時までに必ず登園して下さい。
- ・皮膚病が流行する季節となりました。入浴、洗髪などをしっかり行って清潔にしましょう。
- ・梅雨の晴れ間をみて園庭に出て遊ぶことがあります。そのような日は洋服が濡れることもありますので、風通しがよく、脱ぎ着がしやすい服で登園しましょう。





# 子どもの姿



<b>らっこ</b>	立つことや一人歩きができるようになったり、スプーンを口に運べるようになったりと毎日新たな成長を見せてくれます。名前を呼ばれると手を挙げてお返事したり友達と、もにゃもにゃお喋りする姿が可愛いです。
<b>こあら</b>	お仕事では、自分の好きな教具を見つけ、じっくりと取り組めるようになってきました。1歳児さんはお喋りをしようしたり2歳児さんは語彙数が増えたり、毎日楽しい会話が弾んでいます♪
<b>うさぎ</b>	戸外遊びでは、虫探しに夢中になり、「何見つけた?」「見せて!」とにぎわっているうさぎ組さん。自然に興味をもち、楽しく遊んでいます。水分補給をこまめにしながら、元気に過ごしていきます。
<b>ぱんだ</b>	朝や帰りの挨拶は元気に礼儀良くできるよう伝えていきます。相手の目を見て意識して行動できるようになってきました。また、生活発表に積極的に取り組み、自分の経験や感じたことを話すことを楽しんでいます。
<b>きりん</b>	涼しさを感じられるよう、水を使った教具を増やすと意欲的に取り組んでいます。お仕事は行うだけでなく、元の場所に戻すことも大切に、「どこだったかな?」と確認しながら環境を整えています。

<らっこ組>



絵本に興味津々です!  
<れもんグループ>



皆で楽しいご飯の時間♪



お絵描き、何を描こうかな?



食後の歯磨き頑張っています!

<いちごグループ>

<ぱんだ組>



雨の日でも楽しく過ごすよ!  
<きりん組>



英会話が始まりました!



日陰で休憩しながら遊んでるよ!



ブロック遊び楽しいな★

<うさぎ組>



みんななかよし♡



元気いっぱい歌っています♪



たくさん遊んで楽しかったよ★



園庭遊び大好き!

## \*コラム\*

最近、スマートフォンやタブレット、動画などが身近になり、子ども達も小さい頃から触れる機会が増えています。便利で楽しい反面、気付けば食事中や寝る前まで画面を見る時間が長くなっているかもしれません。食事の時間はテレビを消して「今日はこんなことがあったよ」と家族で話をする事で、子ども達は「自分の話を聞いてもらえた」という安心感や嬉しさを感じます。私自身も、小さい頃は家族みんなでその日の出来事を話す時間がとても楽しみでした。また、寝る前にはお気に入りの絵本を選び、読んでもらう時間が安心できる大好きなひとときでした。絵本の読み聞かせは、言葉を育てるだけでなく、親子で気持ちを共有する温かな時間にもなります。便利な時代だからこそ、気づけば大人も子どもも画面を見る時間が長くなっているかもしれません。子どもを見つめる時間より、スマートフォンを見ている時間の方が長くなってしまうのは少し寂しいことですね。忙しい毎日の中ではありますが、少しだけ画面から離れ、家族で顔を見合わせながら過ごす時間を大切にしていきたいですね。

(きりん組 嶋田光希)